



》 新たな生涯学習の機会

**展示団体募集**

あじさい館ホール展示ケースを市民の生涯学習の発表や交流の場として提供しています。活動発表や作品展示などを通じ、新たな生涯学習のきっかけ作りとなることを目指しています。

**展示作品**▶美術作品や工芸作品、写真、陶芸、絵画、書画などで文化課が認めるもの

**展示期間**▶4月から平成27年3月までのうち1カ月以内

**申込期限**▶2月14日(金)

▶申込書を郵送しますので、ご連絡ください。

☎ 文化課 ☎ 029-840-9850

お互いに腐れ縁だと言ひながらはや四十年も付き合ひし友  
離れ住む子らより届くそれぞれの温き思ひに新年迎ふる  
昨日一つ今日も一つと物忘れ時は愛しく流るるものか

名倉親子  
小室貞江  
飯島ヒロエ

寒月や共に湯浴みす友の顔  
料理して種無し袖子が欲しいなア  
白鳥の着水発止と花開く  
寒入りのひよ鳥群れて野菜食む

久保庭悦子  
車田きみ  
萩原とし子  
福田宏通

紫陽花俳句会

出島短歌会

# 文芸ひろば

## 詠歌の紹介

山頂に燈りがひとつ寒夕焼  
冬の夜の闇を濃くせる大樹かな  
日当たりて命輝く鴨の陣  
大空の澄み渡りたる師走かな  
冬晴や小鳥呼び込むピラカンサ  
冬木立一糸纏はず立ちにけり  
張り替へて最後に昏るる白障子  
宿坊の炬燵にねまる一夜かな

飯沼礼子  
枝力  
大西周  
加藤貞江  
熊沢鉄雄  
小松崎正生  
小松崎緑  
榊原清志

千代田俳句同好会

投稿作品

羽根生えておかね足速や馬馳ける  
達筆な手書きの賀状見当らずホームに入りしと人伝に聞く  
孫達と詣でし筑波神殿に今年の幸福を祝詞に託す  
割り切れぬ心の底にいくばくの望みをもたらす仲人にゆく  
何んとなく只何んとなく去年今年  
沙羅の木の銀芽きらりと宙を指し

やまぐらいきむ  
菅谷味子  
沽野はつ子  
石塚清  
田能幸雄  
渡辺静江

▼投稿作品俳句・短歌・川柳を募集しています。2月7日(金)までに秘書広聴課へお願いします

》 市民学芸員雑記帳

**浅間山の金鉾穴**

雪入地区から中央青年の家へ通じる林道雪入沢線の途中を林に入ったところに、ぽっかり開いたトンネルがあります。トンネルは、立って歩ける高さですが、内部は膝まで水に漬かるほどの水溜りです。内部には岩の割れ目を掘った痕跡があり、ライトを照らすと、キラキラ光るものが見えます。入口付近を調べると、掘削作業中に捨てられた色々な種類の岩が下の沢を埋め尽くしていることが分かりました。また、周辺には、広く開けた平坦な場所もあり、もしかすると掘り出した鉾物から金を探し出す作業をした所かもしれません。引き続き、雪入地区の金掘りの歴史を調べていきたいと思ひます(鈴木敏信)。

# 和合の癒し お城市

1月3日、郷土資料館で「かすみがうらのお城市」が開催されました。お城市は、出店者などスタッフ全員が和服の装いで来場者を出迎え和合に触れてもらおうと、市民有志で組織するお城市実行委員会が主催。当日の会場は、和の衣装とお城が相まって古き良き時代へタイムスリップしました。

会場では、和遊びや乗馬(曳き馬)、餅つき、甲冑試着などの体験のほか、着物コンテストや新撰組の寸劇、地元産物を使った軽食や和物などの物販も行われ、来場者は和の雰囲気にも包まれたお正月イベントを満喫していました。さらに、今回は県内外からコスプレイヤーも多く来場し、お城をバックに写真撮影を楽しんでいました。

